

# MMC

## 歴史講演会

### 2018

# 伝えたい

こえぬまのぶつぐ

# Dr.肥沼信次の生涯

肥沼信次医師は八王子市中町で生まれ、1937年に放射線医学の研究に渡独、戦後はドイツ東部・ヴリーツェンで伝染病（発疹チフス）の治療に尽力し多くの命を救いました。残念なことに、自らもチフスに罹り、「日本の桜を見たい」と言い残し、37歳で生涯を終えました。ヴリーツェン市名誉市民になり、現在でも多くの市民から慕われています。平成29年7月に石森市長はじめ本講演会の講師・塚本さんたち7名が同市を訪れ八王子市の海外友好交流都市の一つになりました。



(Wikipedia より)

日時： **6月3日（日）**

**13時30分～15時（開場13時）**

会場： **めじろ台第一会館**

会費： **300円 先着80名**

講師： **塚本回子**

「Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会」代表



■ 主催・お問い合わせ先



NPO法人 **めじろむつみクラブ (MMC)**

理事長 **坂元芳彦** 事務局 **佐藤** Tel **080-1261-3399**

<http://www.hachioji-mmc.com/>